



開会の辞

E.バトジャルガル

モンゴル日本語教師会会長

おはようございます。本日はお忙し中、また休日にもかかわらず第15回日本語教育シンポジウムに足を運んでいただいたこと大変嬉しく思います。これよりご挨拶を賜る在モンゴル日本国大使館次席の菊間茂様、基調講演いただきます武庫川女子大学教授森篤嗣先生、モンゴルの日本語教育に携わっていらっしゃる先生方、会場においでになられた方々に対してシンポジウムの主催期間である日本語教師会を代表いたしまして心より感謝を申し上げます。ありがとうございます。開催にご協力いただきました在モンゴル日本国大使館、モンゴル日本語教師会、モンゴル日本人材開発センター、国際交流基金、全ての日本語教育機関の皆様はこの場をお借りして深く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

1年に1回に行われる日本語教師たちが学びの場として楽しみに待っている恒例事業となった日本語教育シンポジウムは、モンゴルにおける日本語教育に関する諸問題の解決に向け、参加者がそれぞれの経験、意見を交換できる貴重なチャンスとなっていることを強調すべきだと思います。また、日本や他の海外から招待される知識と経験が豊富な先生による基調講演を聞いて知識を深めることはもちろん、参加者同士が互いから学び合う研鑽の場でもあります。モンゴルの社会発展に応じて外国語教育環境も変わりつつある現代、日本語教育シンポジウムはより意義深くなっているのではないかと存じます。モンゴルでの日本語学習者の人数、目的やニーズは毎年想像以上に変化、拡大しているため、自然言語処理研究による技術を使えるようになってきた現代、日本語教育の教授法、学習内容、教育方針、日本研究等に対して考えなければならないことは少なくありません。このシンポジウムが日本語教師の皆様への積極的な参加を得て、効果的な共同事業になることを期待しております。

この3年間は残念なことに、世界中で拡大しているコロナウイルスの影響で基調講演していただいた先生方に直接モンゴルに足を運んでもらうことができず、オンラインでの開催となりましたが、今回は幸いなことにコロナウイルスが少しでも収まり、久しぶりの対面での開催ができたことを嬉しく思います。

今回、コミュニケーション能力育成のための語彙指導というタイトルでシンポジウムが実施され、森篤嗣先生にモンゴルに来ていただき、午前中はコーパスに基づく語彙指導を指してというテーマで基調講演、午後、午前中の内容を踏まえたうえでワークショップとしてNLBと中納言の実際の使い方を先生に教わり、皆様に直接体験していただきます。さまざまなシラバスにおいて、どのような語彙を教えるかということに悩まされながら我々日本語教師は自分たちの経験で今まで教えてきていて、現在では、言語資料の集積体であるコーパスが利用できる

第15回日本語シンポジウム

ようになって、日本語使用実態を調べることができるようになってきていることも知らないまま授業を進めている方も少なくないでしょう。それをここで、それぞれのシラバスでどのような語彙を教えるかはコーパスデータに基づいて明らかにできることを本講演で先生に教えていただきたく存じます。ワークショップでは、午前中の講演で扱った2つのコーパス検索ツールを実際に体験しながら一日楽しく、また有意義に過ごせたら本日の目的が果たされるのではないかと思います。このシンポジウムが日本語教師として新しい知見を得る機会になるとともに、新しい気づきにも繋がることも願いつつ、皆様に積極的に参加していただき、今日学んだことをこれから日本語教育に役立ていけたら大変嬉しく思います。

最後になりましたが、これからの両国の発展を願い、第15日本語教育シンポジウムの主催機関、共催機関、後援機関、そして何よりもここにお集まりいただいたモンゴルの日本語教育のためを思う先生方に、モンゴル日本語教師会を代表いたしまして改めて感謝を申し上げ、今回のシンポジウムを契機にモンゴルの日本語教育の改善がより進むことを祈念いたしまして私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。